

【要望事項 11】長崎市の重点路線の早期完成・着手について

要 旨

本市における幹線道路及びそれを補完する生活道路の整備の必要性をご賢察いただき、次に掲げる路線につきまして、十分な予算の確保がなされ早期完成ならびに着手が図られますよう、特段のご配慮をお願いいたします。

理 由

本市では、一点集中型の幹線道路網による市内中心部の交通混雑の解消のため、放射環状型道路ネットワークの形成が必要不可欠であり、現在国や県のご尽力により鋭意、整備促進が図られているところであります。

その成果といたしまして、県により重点的に整備が進められてきた、浦上川線(松山町～元船町)、長崎南環状線(田上 IC～大浜 IC)、伊王島大橋が全線開通し、また、一般国道499号(竿浦工区)、都市計画道路栄上為石線、野母崎宿線(為石工区)も供用されたことから、市内の交通環境が飛躍的に改善されていることを実感しており、感謝申しあげます。

しかしながら、市内においては、まだ各所の交差点等で頻繁な交通渋滞が発生しているなど、安全で円滑な交通を確保するため、更なる道路網の整備が求められています。

つきましては、長崎市が目指す放射環状型の道路ネットワークの早期完成に向けて、ご支援・ご協力をお願いするものです。

国・県施行の重点路線

路線名	事業年度	延長	幅員	事業区間
① 一般国道499号(栄上工区)	H20～H27	1.3 km	22.0m	平山町～布巻町
② 一般国道499号 (岳路～黒浜間)	H22～H28	2.1 km	9.75m	蚊焼町～黒浜町
③ 要地方道野母崎宿線 (飯香浦工区)	H 5～	1.6 km	10.5m	太田尾町～飯香浦町
④ 要地方道野母崎宿線 (茂木工区)	H20～H27	1.4 km	8.0m	茂木町
⑤ 一般国道202号(福田地区) 現道改良	継続			大浜町～福田本町
⑥ (仮称) 福田バイパス				大浜町～小江町
⑦ 長崎外環状線 (新戸町 IC～柳田 IC)		3.9 km		新戸町～柳田町
⑧ 地域高規格道路 西彼杵道路	新規			西海市西彼町大串 ～西彼時津町
⑨ 地域高規格道路 長崎南北 幹線道路	新規			茂里町～西彼時津町
九州横断自動車道(長崎多良見 IC～ ⑩ 長崎 IC間)の整備促進	新規	約 1.1 km	22.0m	

○一般国道499号(栄上工区、岳路工区)

本路線は、長崎半島を縦貫する主要幹線道路として、同半島地域の産業、経済やリゾート地域としての発展に多大の貢献をするものであり、また、地域間の連携強化、一体化のため、必要不可欠なものとして、整備を進めていただいております。

平成22年度からは、岳路工区の蚊焼町側から事業に着手され、昨年度からは黒浜町側も着手されましたことに対し、感謝申し上げます。

地域住民の長年の要望である本路線の全線拡幅改良の進捗に、今後も引き続き取り組んでいただき、現在施工中の箇所の早期整備が図られるよう特段のご配慮をお願いいたします。

○主要地方道野母崎宿線(飯香浦工区、茂木工区)

本路線は、長崎半島の橘湾沿いを通り、東長崎地区と三和地区、野母崎地区とを結ぶ幹線道路であり、本路線の整備により、長崎半島地域の連携強化を図り、産業、経済の活性化に大きく貢献することが期待されていることや、災害に強い安全安心

な道路が求められていることから、現在施行中の区間の早期完成と全線の整備促進について、特段のご配慮をお願いいたします。

○一般国道202号（福田地区現道改良、(仮称) 福田バイパス）

本路線は、本市西部の福田地区における唯一の幹線道路であり、女神大橋を含む長崎南環状線の完成により、ますます増加した交通量に対し、交通安全対策や沿道の環境改善は、これまでも増して喫緊の課題となっています。

従いまして、本路線沿道の交通環境の改善と福田バイパスの早期着工について、特段のご配慮をお願いいたします。

○長崎外環状線（新戸町IC～柳田IC）

本路線は、長崎都市圏における一点集中型の道路網体系を解消するとともに、九州横断自動車道との接続により、長崎半島及び西彼杵半島の地域全体の産業経済の活性化に大きく貢献することが期待されております。

現在、市南部地域の唯一の主要幹線道路である一般国道499号の主要な交差点では、未だに混雑が見られる状況です。

従いまして、残された新戸町IC～柳田IC間の早期着手について、特段のご配慮をお願いいたします。

○西彼杵道路・長崎南北幹線道路（茂里町～西海市西彼町大串）

本路線は、西彼杵半島を縦断し長崎市と佐世保市を結ぶ、西彼杵地域の自立的発展と特性を活かした地域づくりを支えるうえで、欠くことのできない道路であります。

しかしながら、西彼杵道路においては佐世保市から西海市大串までは整備が進められておりますが、それに続く大串から西彼杵郡時津町間については、整備の見通しなど示されておられません。

また、長崎南北幹線道路においては、平成22年11月に本路線の一部である都市計画道路浦上川線が開通しましたが、時津町までの北伸計画は示されておられません。

つきましては、平成12年12月に「調査区間」として指定を受けている西海町～西彼杵郡時津町の区間については、時津町～長崎市西海町にかけて、本年度から事業化に向けた作業に着手していただくとお聞きしておりますが、早期の事業着手に向けて、特段のご高配をお願いいたします。

併せて、長崎南北幹線道路につきましても、浦上川線の開通により、一般国道206号の松山交差点付近の混雑が激しくなっている状況ですので、西彼杵道路と連携し、相乗効果を高めるためにも、茂里町～西彼杵郡時津町間の早期の事業化について、特段のご高配をお願いいたします。

○九州横断自動車線（長崎多良見 I C～長崎 I C）の整備促進

九州横断自動車道長崎大分線の長崎 I C～長崎多良見 I C の 11.3Km のうち、長崎芒塚 I C～長崎多良見 I C 間の 8.3Km につきましては、平成 24 年 4 月 6 日に 4 車線化が決定され、4 月 20 日には、国土交通大臣から西日本高速道路株式会社に対し、事業許可がなされたところであります。

しかしながら、まだ長崎芒塚 I C～長崎 I C 間の 3.0Km の区間が残されており、安全性・高速定時性を確保するためには、全線の 4 車線化は必要不可欠であります。

この 4 車線化は、対面交通の解消による安全性・高速性の向上、事故による交通不能リスクの低減や災害時の基幹道路としての役割のみならず、経済活動・観光振興への貢献、更には物流機能の向上など、多くの効果が期待できるものであります。

従いまして、長崎芒塚 I C～長崎多良見 I C 間の 8.3Km の早期完成とともに、残りの長崎芒塚 I C～長崎 I C 間の 3.0Km の 4 車線化について、早期事業化が図られますよう、特段のご配慮をお願いいたします。

要望箇所 位置図



- 要望箇所
- 有料道路
- 事業中道路
- 市町村境
- 県道(供用中)
- 国道(供用中)
- 計画路線
- 青字

長崎市